

# 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム

( 新規 )

平成19年度予算額 17億6,000万円

## [目 的]

「再チャレンジ可能な仕組みの構築（中間取りまとめ）（「多様な機会のある社会」推進会議）」や「経済成長戦略大綱（平成18年7月6日）（財政・経済一体改革会議決定）」、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006（平成18年7月7日）（閣議決定）」を踏まえ、社会人の「学び直し」のニーズに対応するため、大学・短期大学・高等専門学校（以下「大学等」という。）における教育研究資源を活用した、社会人の再就職やキャリアアップ等に資する優れた実践的教育への取組に対して支援を行うことにより、再チャレンジに向けた良質な教育プログラムの普及を図り、再チャレンジを可能とする柔軟で多様な社会の実現に向けた高等教育機会の充実を図ることを目的とする。

## [概 要]

### 対 象

「再チャレンジ（社会人の学び直し）」という観点から、大学等における以下のような内容の教育プログラムの開発、実施などの優れた実践的教育への取組みを支援対象とする（110件）。

関係団体（経済団体、職能団体や地方公共団体の労働関係部局など）との連携等により、社会のニーズを十分に踏まえ、再チャレンジ（再就職やキャリアアップ等）に役立つ教育プログラムであること  
単なる公開講座ではなく、学び直しのために体系的に構築され、かつ、短期（1年程度未満）で修了できる教育プログラムであること  
大学等における教育・研究資源を生かした教育プログラムであること  
社会人（現に職業を有する者に加え、主婦、ニート、フリーター等を含む。）を対象とした教育プログラムであること  
関係団体や企業との連携等による履修証明（サーティフィケート）を授与する仕組みを導入するなどにより、当該教育プログラムにより一定の能力を身に付けたことについて大学等が証明するような工夫をしていること

### 選 定

有識者・専門家等で構成される選定委員会を組織し、公正に審査

### 社会への情報提供

選定された取組みについては、他の大学等における取組みの参考となるよう、ホームページでの公開等により、広く社会に情報提供